

NISEの研究活動

// 研究体系 //

令和5年度は、重点課題研究、障害種別特定研究、基礎的研究活動等を戦略的かつ組織的に実施します。

研究区分		研究の性格
重点課題研究		障害種の枠を超えて、国の特別支援教育政策の推進、又は教育現場等の喫緊の課題解決に寄与する研究 ・教育課程に関する研究(国への政策貢献) ・切れ目ない支援の充実に関する研究(教育現場等の喫緊の課題に対応)
障害種別特定研究		各障害種における喫緊の課題の解決に寄与する研究
その他	基礎的研究活動	テーマ別研究班及び障害種別専門分野の課題に対応する研究班における基盤的な研究。年次基礎調査や、指導の充実等に寄与する調査・分析、それらの結果の普及等の基礎的・継続的な研究活動
	先端的・先導的研究	将来的な教育政策の検討資料や教育実践の選択肢を提示することを目標に行う研究
	外部資金研究	科学研究費助成金等の外部資金を獲得して行う研究
	受託研究	外部からの委託を受けて行う研究

※この他、研究区分として、国の要請等に応じた研究、共同研究を設定しています。

// 重点課題研究 //

令和5年度研究課題一覧

研究の種類	研究課題名	研究チーム	研究代表者	研究副代表者	研究期間
教育課程に関する研究	特別支援教育に係る教育課程の基準等に関する研究	教育課程チーム	牧野 泰美	金子 健 真部 信吾	令和5～ 令和7年度
切れ目ない支援の充実に関する研究	高等学校における障害のある生徒の社会への円滑な移行に向けた進路指導と連携の進め方等に関する研究	進路指導チーム	伊藤 由美	榎本 容子 小澤 至賢	令和3～ 令和5年度
	多様な教育的ニーズのある子供の学びの場の充実に関する研究	学びの場チーム	井上 秀和	照井 純子 滑川 典宏	令和5～ 令和7年度
	共生社会の担い手を育む教育に関する研究－障害理解教育の検討を中心に－	共生社会チーム	久保山 茂樹	嶋野 隆文 平沼 源志	令和5～ 令和7年度

// 障害種別特定研究 //

令和5年度研究課題一覧

研究課題名	研究チーム	研究代表者	研究副代表者	研究期間
肢体不自由教育におけるICTの活用に関する研究	肢体不自由ICTチーム	吉川 知夫	榎方 哲弥 西村 崇宏	令和5～ 令和6年度

// 基礎的研究活動 //

障害種の枠を超えて、今後の学校教育において検討すべき課題や現場の喫緊の課題について基礎的な調査を含めた研究活動を行う4つのテーマ別研究班と、9つの障害種別専門分野の課題に対応する研究班で構成されています。

令和5年度研究班一覧

研究班		班長	副班長
テーマ別研究班	特別支援教育におけるICT、教材・教具の活用に関する研究班 (ICT班)	西村 崇宏	玉木 宗久
	障害のある児童生徒のキャリア教育及び就労支援に関する研究班 (キャリア班)	榎本 容子	相田 泰宏
	乳幼児期の特別支援教育に関する研究班 (幼児班)	久保山 茂樹	—
	外国につながるのある子供の特別支援教育に関する研究班 (外国人等班)	澤田 真弓	滑川 典宏
障害種別専門分野の課題に対応する研究班	視覚に障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (視覚班)	金子 健	—
	聴覚に障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (聴覚班)	山本 晃	—
	知的障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (知的班)	横尾 俊	平沼 源志
	肢体不自由のある子供の特別支援教育に関する研究班 (肢体不自由班)	吉川 知夫	久道佳代子
	病弱・身体虚弱等の子供の特別支援教育に関する研究班 (病弱班)	土屋 忠之	大崎 博史
	言語に障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (言語班)	滑川 典宏	谷戸 諒太
	自閉症のある子供の特別支援教育に関する研究班 (自閉症班)	柘植 美文	真部 信吾
	発達障害のある子供又は情緒障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (発達・情緒班)	井上 秀和	伊藤 由美
重複障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (重複班)	小澤 至賢	加藤 敦	

// 先端的・先導的研究 //

令和5年度研究課題一覧

研究課題名	研究チーム	研究代表者	研究期間
知的障害のある児童生徒に対する系統的なプログラミング教育推進のための先導的研究	知的プログラミングチーム	織田 晃嘉	令和5～令和6年度

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 研究紹介
<https://www.nise.go.jp/nc/study>



// 外部資金研究 //

令和5年度に科学研究費助成事業（科研費）により実施する研究課題は以下のとおりです。

令和5年度 科研費による研究課題一覧

研究種目	研究課題名	研究代表者	研究期間
基盤研究 (B)	企業ニーズを踏まえた発達障害学生のキャリア意思決定を支える研修プログラムの開発	榎本 容子	令和2～5年度
基盤研究 (C)	通級による指導における発達障害のある子どもへの自尊感情の支援に関する研究	伊藤 由美	平成30～令和5年度
	中学ことばの教室担当者の役割とあり方に関する研究－教室経営ガイドブックの作成－	滑川 典宏	平成30～令和5年度
	合理的配慮の提供と特別支援教育を推進するための高等学校校内研修プログラムの開発	大崎 博史	平成30～令和5年度
	心の病気（適応の困難や発達障害の二次的障害含む）のある児童生徒への自立活動の提案	土屋 忠之	令和元～5年度
	共生社会の担い手を育む場としての幼稚園の役割	久保山茂樹	令和元～5年度
	吃音のある子どものレジリエンスの向上を目指した対話型教育実践プログラムの構築	牧野 泰美	令和2～5年度
	算数指導に生かせるアイトラッキングを用いた新しい学習評価法の開発	玉木 宗久	令和2～5年度
	聴覚障害児における抽象語理解の現状とその発達的特徴に関する研究	山本 晃	令和3～5年度
	中学校ことばの教室に通う言語に障害のある生徒の主体性を育む指導・支援の実践的研究	滑川 典宏	令和3～5年度
	高等学校における特別支援教育推進のための施策展開に関する研究	井上 秀和	令和3～5年度
	インクルーシブな保育を創出する保育者の実践知に関する縦断的研究	吉川 和幸	令和4～7年度
	通常の学級における発達障害支援：通級と連携した個別の指導計画の作成・活用の方策	竹村 洋子	令和4～7年度
	修学の意思のある病气療養中の高校生への継続的な教育保障促進プログラムの開発	大崎 博史	令和4～6年度
	特別支援学校におけるICT機器・支援機器に関する全国調査と活用推進のための研究	織田 晃嘉	令和5～7年度
挑戦的研究 (萌芽)	発達障害のある子どものキャリア発達支援に向けた家庭教育プログラムの開発	榎本 容子	令和2～5年度
若手研究	特別支援学級担任の省察に基づく専門性の解明に関する基礎的研究	平沼 源志	令和元～5年度
	全盲児の能動的なタブレット活用を支援する触運動学習システムの開発	西村 崇宏	令和3～5年度
	社会的弱者 (Vulnerable People) となりうる人々は歴史を学ぶ意味を何に求めるのか	鈿 悠介	令和5～9年度
	盲ろう児担当教員の実態把握の視点を継承する－盲ろう児の手に焦点を当てて－	河原 麻子	令和5～7年度
研究活動 スタート支援	行動障害への対応に関する内容を含む自閉症教育モジュール型研修プログラムの開発	真部 信吾	令和3～5年度
	盲ろう児に対するコミュニケーション指導アプローチの検討	河原 麻子	令和3～5年度

// 受託研究 //

令和5年度に実施する受託研究課題は以下のとおりです。

令和5年度 受託研究課題一覧

研究課題名	委託機関	研究期間
盲ろう幼児児童生徒の支援体制整備に関する開発的研究 －オンライン等を活用した盲ろう担当教員等研修・支援－	一般財団法人ファーストリテイリング財団	令和2～5年度

// 刊行物による研究成果等の普及 //

NISEでは、実施した研究の成果を、研究成果報告書やサマリー集、ガイドブック等、様々な形態で作成し、全てWebサイト上に掲載、及びダウンロードできるようにすることで、最新の研究成果をできる限り早く教育現場にお伝えするようにしています。

研究成果報告書、書籍、リーフレット

NISEでは、実施する研究課題が終了した時点で、その成果をまとめた「研究成果報告書」を研究課題ごとに作成し、Webサイトにも掲載しています。

さらに、研究課題ごとの成果等を簡潔にまとめた「研究成果報告書サマリー集」を作成し、全国の教育関係機関等に送付するとともに、Webサイトにも掲載しています。

また、研究成果の中で、教育現場での指導や支援等にすぐに役立つ情報については、活用しやすいようにリーフレットやガイドブック等にまとめたり、市販の書籍として発行したりしています。

研究成果報告書	研究成果報告書サマリー集(令和4年度終了課題) 令和5年7月(予定)	
	学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施・評価・改善に関する研究 令和5年7月(予定)	
	ICT等を活用した障害のある児童生徒の指導・支援に関する研究 令和5年7月(予定)	
	障害のある子どもの就学先決定の手続きに関する研究 令和5年7月(予定)	
	通常の学級における多様な教育的ニーズのある児童生徒の教科指導上の配慮に関する研究 令和5年7月(予定)	
ガイドブック	肢体不自由特別支援学級の指導ガイドブック －日々の指導に生かす肢体不自由教育の基礎・基本－改訂版 令和4年3月	
	「入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」事例整理集 令和3年7月	
	病気療養等により支援が必要な児童生徒のための遠隔教育Q&A 令和3年7月	
	インクルーシブ教育システムの推進を目指す特別支援学級の教育課程編成・実施ガイドブック －知的障害および自閉症・情緒障害特別支援学級を中心に－ 令和3年3月	
	視覚と聴覚の両方に障害のある盲ろうの子どもたちの育ちと学びのために －教職員、保護者、関係するみなさまへ－ 令和3年3月	
書籍	特別支援教育の基礎・基本 2020 (株) ジアース教育新社,ISBN978-4-86371-548-6 令和2年6月	
	特別支援学級での自閉症のある子どもの自立活動の指導 －確かに育つ！子ども、確かに高まる！教師の指導力－ (株) ジアース教育新社,ISBN978-4-86371-575-2 令和3年3月	
	ここにヒントがある！インクルーシブ教育システムを進める10の実践 －「インクルCOMPASS」で強みや課題をみつけよう－ (株) ジアース教育新社,ISBN978-4-86371-574-5 令和3年3月	

リーフレット ・ 事例集 ・ 調査報告書	特別支援教育リーフVol.1～Vol.5	 
	知的障害特別支援学級の授業づくり『すけっと』がお助けします！ 令和3年7月	
	特別支援教育における教育課程に関する総合的研究 －新学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施に向けた現状と課題－ 令和3年3月	
	発達障害のある子供の教育に関わる全ての教員の皆様へ もしかして、それ…二次的な障害を生んでいるかも…？ 令和3年3月	
	全国小・中学校肢体不自由特別支援学級での指導等に関する状況 令和3年3月	
	小・中学校における肢体不自由のある児童生徒への指導及び支援のための地域資源を活用した授業改善に関する研究 令和3年3月	
	難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた研修パッケージ 令和3年3月	
	重複障害のある子供の教育に関する調査報告書 令和3年3月	

研究紀要

NISEでは、特別支援教育に関する未発表の論文等を所内より募集し、内容審査を行った上で、「国立特別支援教育総合研究所研究紀要」として毎年度発表しています。研究紀要は、Webサイトに掲載しています。

◆ 研究紀要第50巻（令和5年3月発行）の内容

①原著論文

- ・知的障害を伴う自閉症児の聞こえの実態と教育的対応：
教員及び保護者を対象とした質問紙調査

②調査資料

- ・障害者権利委員会一般的意見「インクルーシブ教育への権利」(General Comment No.4)ドラフト版を巡る議論
－ドラフト版から採択版における主要な変更と公開された意見－

③寄稿

- ・国立特別支援教育総合研究所研究紀要に今後期待すること

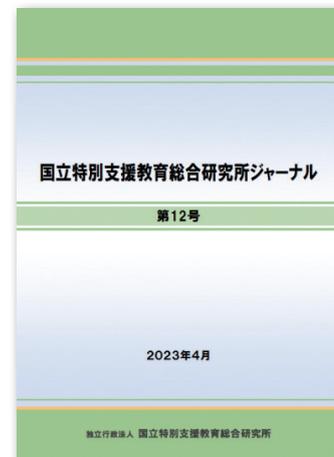


特総研ジャーナル

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果をまとめた「国立特別支援教育総合研究所ジャーナル（特総研ジャーナル）」を毎年度作成し、Webサイトに掲載しています。

◆ 特総研ジャーナル第12号（令和5年4月発行）の内容

- ① 令和4年度研究活動報告
 - ・ 研究課題一覧
 - ・ 基礎的研究活動レポート
- ② 国際会議・外国調査等の報告
 - ・ 韓国国立特殊教育院 第28回国際セミナー参加報告
- ③ 事業報告
 - ・ 国立特別支援教育総合研究所における研究の企画・立案
 - ・ 各都道府県における中核となる指導者（スクールリーダー）の資質向上に向けて
 - ・ 情報・支援部事業報告 特別支援教育に関する情報普及の充実等を目指して
 - ・ 通常の学級における発達障害教育に関する情報提供等の充実に向けた取組
 - ・ インクルーシブ教育システム推進センター事業報告
- ④ 諸外国の動向調査
- ⑤ NISEトピックス

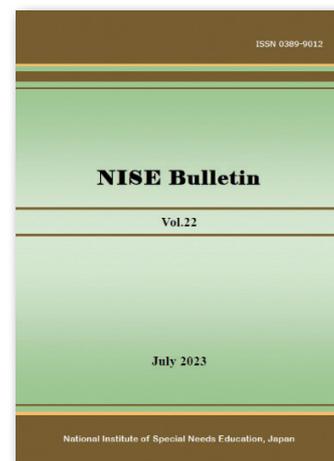


NISE Bulletin

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果を英文でまとめた「NISE Bulletin」を毎年度作成し、Webサイトに掲載しています。

◆ NISE Bulletin Vol.22（令和5年7月発行予定）の内容

- ・ 令和4年度研究活動報告
- ・ 令和4年度研究成果サマリー
- ・ トピックス
- ・ 特別支援教育資料の概要
- ・ 国立特別支援教育総合研究所研究紀要第50巻の要旨



屋上からの景色

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 報告書・資料

https://www.nise.go.jp/nc/report_material

